

福平中学校に入学されるみなさんへ

新しく福平中学校の一員になれる皆さん、いよいよ中学校への入学の日が迫ってきました。新しい学校の入学には、新しい気持ち、心構えが必要になってきます。今までとは違った規則や習慣の中で、新しい学校生活を築いていかなければなりません。また、小学校から中学校へ進学するということは、今までの子どもの世界から、大人の世界へ一歩踏み出し、自立していくという意味があります。それは、体の成長にともなって、責任も一段と強まってくるということです。

これから、21世紀を大きく羽ばたくみなさんは、より信頼され、「たくましく生きる力」をつけなければなりません。そして、保護者の方、地域の人々、学校の先生、先輩たちは、みなさんの努力に大きな期待をかけていますし、同時に、努力に対する支援も惜しみません。

この「しおり」には、みなさんが本校に入学されるにあたって、ぜひ知っておいていただきたいことがまとめられています。すばらしい第一歩を踏み出せるように、心と体の準備をしておいてください。

I 中学校の一日

内 容	時 刻	留 意 点
登 校	— 8:10	○ 安全に注意し、交通ルールを守って登校します。
出席確認	8:15	○ 時間には着席して先生を待ちます。
朝 読 書	8:20— 8:35	○ 朝読書等に取り組みます。
朝 の 会	8:35— 8:45	○ 1日の目標を決め、心構えをつくります。
1 校 時	8:50— 9:40	○ 「授業の心得」を守り、真剣に取り組みます。 ○ 授業と授業の間は、次の授業の準備とトイレをすませ、始業2分前には着席し1分前には黙想し先生を待ちます。
2 校 時	9:50—10:40	
3 校 時	10:50—11:40	
4 校 時	11:50—12:40	
給 食	12:40—13:15	○ 給食当番は、給食着とマスクをつけて準備します。 ○ はしとランチョンマットが必要です。
休 憩	13:15—14:00	○ 歯磨きをすませ体育服に着がえてから休みます。 ○ 校庭で友だちと遊んだり、図書室で読書をするなど有意義に過ごしましょう。
清 掃	14:00—14:10	○ 5分前に準備を始めます。 ○ 無言で清掃に精一杯取り組みます。
5 校 時	14:20—15:10	
6 校 時	15:20—16:10	
帰りの会	16:20—16:30	○ 1日の反省をします。 ○ 『生活の記録』に次の日の準備を記録し、忘れ物をしないようにしましょう。
下校・部活動	16:45—	○ 決められた時刻には校門を出て、安全に注意し、交通ルールを守って下校します。 ○ 部活動の下校時刻は、季節のよって異なります。

※ 金曜日は、朝読書がないため授業開始が8:35~になります。

※ 月曜日は、5時間授業になります。(職員会議・職員研修・トークタイム)

II 中学校の学習

中学校では、中学校卒業後の自分の進路を考えながら学習を進めていくことが大切です。中学校卒業後、自分がどのような進路に進むかは自分で判断しなくてはなりません。中学校3年間の学校生活で保護者や先生の指示を待って行動するだけでなく、自分の考えで道を切り開いていく力を徐々に身につけ、それと同時に自分の行動に責任を持つことが大切です。

中学校での学習は、授業を通して教科の学力を伸ばすだけでなく、社会に出て自立した生活を送るための準備段階として、自らの基本的な生活習慣や礼儀、さらには個性を磨き、身につけていくことを期待しています。

1 各教科の授業時数

《各教科の年間時数》

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	総合	年間総時数
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015
	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	

※ 上段は年間時数、下段は週平均時数

2 こんなところが変わります。

(1) 1単位時間が「50分授業」になります。

(2) 9教科が増え、内容もより専門的になります。

〔国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術家庭・英語〕

○ 英語が新しい教科として加わります。

○ 算数が数学、図工や家庭が美術と技術・家庭、体育が保健体育と呼び名が変わります。

○ 社会の内容が地理・歴史・公民の3分野に分かれます。

(3) 自ら進んで学習することが大切です。

小学校での学習内容を基本に、体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、皆さんの興味・関心を生かして自主的・自発的な学習がよりうながされるよう工夫し、楽しく学習できるようにしています。そして、各教科の内容の基礎・基本をしっかりと身につけることが最も大切になります。

(4) 教科担任制になります。

学級担任はありますが、各教科ごとに教える先生が変わります。また、教科によって体育館や理科室、美術室、被服室、調理室、技術室、音楽室、コンピューター室等へ移動して授業を受けます。

(5) 学習の理解度を確認し、定着させるためにさまざまなテストを実施します。

○ 定期テスト・・・1学期末（7月） 2学期中間（10月） 2学期末（11月） 学年末（2月）

○ 実力テスト・・・1年生（9月）・2年生（5・9月） 3年生（5・9・11・1月）

○ その他・・・標準学力テスト（4月） 鹿児島学習定着度調査（1・2年：1月）

全国学力学習状況調査（3年：4月）

その他、各教科で小テストや錬成テストを行います。



3 学習方法

(1) 授業の受け方

○ この授業は「何について学習するか」「何を学習したのか」を、授業の「はじめ」と「おわり」に確かめます。

○ 授業が終わったら「何がわかったか」「質問するところはないか」を確かめます。

○ 「教えてもらう」より「自分で考え学習を進める」ことが大切です。

○ 「まちがいはおそれないで、自分の意見を積極的に発表しましょう。」

○ 気持ちよく授業にのぞむために、「宿題をする」「忘れ物をしない」ことが大切です。

(2) 教科書の使い方

- 学習で最も大切なのが教科書です。何度も読み深めることが大切です。明日学習するところを読んでおく、大切だと思うところは線を引いておくことも予習の一つです。

(3) ノートの使い方

- ノートは学習したことがわかるようにしましょう。1度書いたことは消さないで、まちがったところは色ペンで修正し、不十分なところは書きかして完成させるなど、工夫しましょう。
- 黒板の字を写すだけのノートではなく、復習する時に役立つノートにしましょう。

(4) 家庭学習を充実させましょう。

勉強が「わかる」「できる」ようになるためには、授業をがんばることはもちろんですが、家庭学習（宅習）がとても大切です。小学校では、担任の先生が量を考えて宿題を出されますが、中学校では各教科で宿題を出すため、たくさんある日もあればまったくない日もあります。まったくないからといって勉強をしなくてよいということではなく、自分で考えて計画的に学習する必要があります。

- 規則正しい生活を心がけることが一番大切です。（早寝、早起き、3度の食事、入浴等）
- 帰宅後すぐに復習をします。宿題は必ずすませます。
- 決まった時間に、決まった場所で学習します。（遅くまで勉強しても、生活習慣を乱し、逆効果です。）
- テレビを見ながら・・・、音楽を聴きながら・・・など、「ながら」勉強はしません。
- 自分にあった学習方法を身につけましょう。（音読をしたり、紙に書いて覚えたり、時間を計って問題を解いたり・・・）
- 一度学習して覚えたことは1時間後に約1/2、1日経つと3/4は忘れてしまうそうです。「その日に習ったことはその日に復習すること」「何度も何度も繰り返し学習すること」が大切です。

中学1年生の家庭学習は、**毎日120分以上**するようにしましょう。

《入学に備えて》

ア 中学校の学習は、小学校よりも広く、深く学習します。授業の進み方も早くなります。小学校の学習でわからないところは、入学までに復習しておきましょう。

[国語] …6年生までに学習した漢字が正確に「読める」「書ける」ようにしておきましょう。本がすらすら読めることは全ての教科を学習する上での出発点です。

[算数] …数学の基礎になる「四則計算」が完全にできるよう学習しておきましょう。特に「小数や分数の計算」が完全にできると、数学の時間が楽しくなります。

[英語] …ローマ字が「読める」「書ける」ようにしておく、英語にスムーズになれることができます。

イ 中学1年生の家庭学習は、1日120分必要です。自分から進んで勉強をする習慣を身につけましょう。（予習・復習・宿題・課題学習など）

ウ 読書の習慣を身につけましょう。たくさんの本を読むことで、心が豊かになるだけでなく、教科書がすらすら読めたり、理解する力が向上します。

エ 小学校6年生の教科書は捨てずに保管しておきましょう。春休み中は、5・6年の教科書を中心に復習を徹底しましょう。

Ⅲ 中学校の生活

1 登下校について

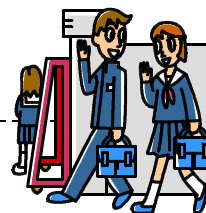
(1) 登校時刻

- 8：10までに登校し、8：15には着席するようにします。
(8：15以降の入室は、遅刻になります。)
- 時間にゆとりをもって登校します。交通ルールやマナーを守り、事故にあわないように注意して登校します。(登下校時、学校近辺道路は白線内を一列で歩きましょう。)

(2) 下校時刻

- 部活動の下校時刻は、部活動規定に従います。

- ※ 決められた通学路を通して通学します。
- ※ 登下校中の寄り道や買い食いは絶対にしません。
- ※ 事故や事件に巻き込まれた場合は、すぐに学校へ連絡します。
- ※ 体調不良の場合を除いて、車による送り迎えはしないようにしてください。(徒歩通学)



2 欠席・遅刻・早退等について

- 欠席や遅刻をするときは、必ず保護者が朝8：00までに学校に連絡(電話・メール等)してください。また、早退は学級担任に届け出ます。

3 学用品・持ち物等について

- ノート・辞書類は、入学後に教科担任の指示を受けて購入します。
- 学用品・持ち物には必ず記名をしてください。(学年・組・番号・氏名)
- 前日に、学習用具の忘れがないかを必ず確認します。学習用具類を忘れても取りに帰ることはできません。

- ※ 学用品以外の物(例：CD, 漫画, お菓子, 携帯電話等)は校内に持ち込めません。

4 服装・容儀等

- (1) 制服は、夏服・冬服・中間服とし、学校指定のものを着用します。



(2) 靴・靴下

- 靴
 - ・登下校：男女とも白色のヒモ靴とします。(ラインやヒモも白色、ハイカットは不可)
 - ・校 内：学校指定のスリッパを使用します。
 - ・体育館：学校指定の体育館シューズを使用します。
- 靴下
 - ・男女とも白色(無地)の靴下を着用します。
 - (ルーズソックスやショートソックス<くるぶしがみえるもの>は認めません。)

(3) 髪 型 中学生としてふさわしい髪型にします。



学習やスポーツに適している。
清潔で、まわりに不快な感じを与えない。

- 男子
 - ・目や耳にかからない程度の長さとしします。
 - (髪の一部を長くしたり、短くしたり、剃りこみを入れたりしません。)
- 女子
 - ・目や肩にかからない程度の長さとしします。
 - ・長く伸ばすときには、くるか三つ編みにします。
 - (リボン等、装飾的な髪留めは認めません。)

※ 禁止事項：整髪料(ムース・ジェル・ワックス類)の使用、
眉に手を加える、脱色、染色、パーマ、アイロン等

(4) カバン

- 学校指定のカバン、補助バッグを使用します。

(5) 体育服

- 学校指定のものを使用します。
 - ・ 体育用シャツ
 - ・ 体育用パンツ
 - ・ 体育帽子
 - ・ 体育用ジャージ
- ※ 毎日使用しますので、2枚以上持っておくのが望ましいです。

(6) 防寒対策

- 手袋、マフラー、ネックウォーマーの着用(登下校時のみ)
- ※ ロングマフラーは安全面から使用できません。
- セーターやトレーナーの着用

※ 白・黒・紺・茶・灰色系の落ち着いた色のものを購入、使用します。
※ 体調不良等により、上記の防寒で不十分な場合は、学校へ相談してください。

(7) その他

- 口紅、マニキュア、香水等の化粧品や時計、ネックレス、ブローチ、ピアス等の装身具の使用持ち込みは禁止します。
- 制汗スプレーは、「無臭」のものを使用します。また、使用の際は、周囲の人が不快な気持ちにならないように使う場所を考えて使用します。

IV 部活動に参加しよう

中学生生活を2倍にも3倍にも充実させてくれるのが部活動です。現在、部活動に多くの先輩が加入し、日々練習をがんばっています。新入生の皆さんもぜひ入部して心身を鍛えましょう。

入部にあたっては、入学後に部活動見学、仮入部を経て、入部となります。(入部までは高価な用具を購入する必要はありません。)

部活動の練習は、ノ一部活動デーを除きほとんど毎日あります。学校が休みの土・日曜日や長期休業日にも大会や練習が計画されることもあります。



部 活 動 名	
体育系	男子ソフトテニス
	女子ソフトテニス
	男子バスケットボール
	女子バスケットボール
	軟式野球
	バレーボール
	サッカー
	剣 道
文化系	弓 道
	吹 奏 楽
	美 術
	技 術